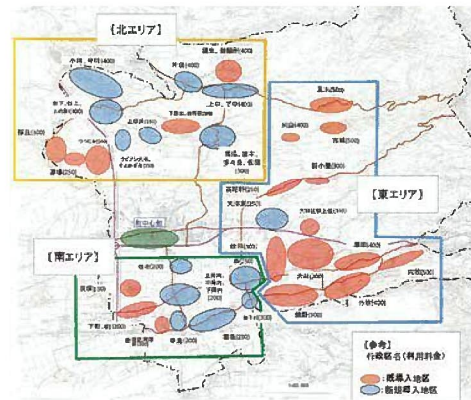


交通ネットワークの

乗合タクシーの 利便性向上にむけて

乗合率を高めるには先進的な配車システムの導入が必要では。

今のところ配車システムの導入は考えていない。今後、利用者数の推移を踏まえ検討する。



大津町乗合タクシー対象地域図

持続可能な公共交通を 目指して

中部地区の巡回バスの検討は。

検討は進めているが、今年度中の決定は難しい。今後、乗合タクシー拡大の影響も見ながら検討する。

町民グラウンド周辺には高齢者も多く、高低差もあるため公共交通の乗り入れの検討を求める。



乗合タクシー

令和2年度、 まちづくりの取り組みは

まちづくり懇談会での意見を通して、地域の課題解決は進んでいるか。

地域から声の上があった高齢者の買い物支援についてはJAの移動販売が北部地区で始まった。他の地区でも移動販売を望む声が多いため範囲拡大を視野に入れている。



JAの移動販売

持続可能な公共 再構築を

総務 委員会 レポート

災害時の初動や 防災対策は

新庁舎とともに建設する防災倉庫の位置は適切か。

緊急車両の早急な出動が可能ないように道路に面した場所に予定している。

災害時の対策は重要だが景観等含めた検討を求めらる。



現在の消防倉庫(役場)

熊本地震 創复工夫事業 について

復興基金の活用の方角性は。

被害者のきめ細やかなニーズに対応するため、県から指導を受け、被災者の支援など様々な復興事業に対してルールに基づき事業を展開していく。



基金を活用し、復興した片俣菅原神社

部落差別等撤廃 条例改正

ヘイトスピーチやLGBTがクローズアップされている。

差別は多様化していると思うが、部落差別だけと誤解されるのではないか。

今回の改正は条例に差別解消に関する三つの法律を追加し、あらゆる差別をなくす取り組みを推進するための改正である。

